



モトオカ タクヤ  
**本岡 拓哉**

Takuya MOTOOKA

学術調査

コメンテーター

#### 所属・職名

人文科学研究所 助教

#### 研究分野

人文地理学、都市研究

#### 研究活動

人文地理学の観点から、近現代日本の都市の住宅・居住問題について研究を実施している。最近は特に戦後都市における「不法占拠」地区や河川敷居住地区をめぐる政治的状況を対象としている。

#### 主要な業績 (著作・論文・研究 発表)

「戦後神戸市における不法占拠バラック街の消滅過程とその背景」『人文地理』第59巻2号、pp.20-40、2007年。  
「1950年代後半の東京における「不法占拠」地区の社会・空間的特性とその後の変容」『地理学評論』第88巻1号、pp. 25-48、2015年。

#### 社会活動・その他

2014年度人文地理学会編集委員

#### 所属学会

人文地理学会、日本地理学会、経済地理学会、地理科学学会、日本都市社会学会、都市住宅学会

#### キーワード

人文地理学、住宅・居住問題、戦後日本、不法占拠、バラック、河川敷

[https://kenkyudb.doshisha.ac.jp/rd/html/japanese/researchersHtml/111137/111137\\_Researcher.html](https://kenkyudb.doshisha.ac.jp/rd/html/japanese/researchersHtml/111137/111137_Researcher.html)